

# たまちゃん通信

平成 28 年 12 月発行 82-5

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号  
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311  
e-mail：honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## 『お手玉大好きな人』の熱い思い

### 「全国お手玉遊びの祭典」に参加して

山口市の「むかしなつかしお手玉会」(中村信子代表)から、手書きの会報(月報：B4版：カラー)が届きました。今回は、10月1日(土)、2日(日)の『全国お手玉遊びの祭典』に参加した感想が特集されています。

トップにJRの岡山駅から新居浜駅まで特急しおかぜの『アンパンマン列車』に乗ったことが、カラー写真付きで紹介されています。そして、参加した8人のみなさんの感想が掲載されていますので、紹介します。

\*お手玉大好きな人がこんなにたくさんいて、熱い心で活動されているなんて「さすがお手玉」。お手玉のご縁でたくさんの方々につながり感謝です。(石津)



\*全国大会に初めて参加して、とても楽しく過ごすことができ感謝しています。たくさんのお会いがあり、ほんとうによかったです。(山下)

\*楽しかったで〜す。よく笑いました。他の県の方のパフォーマンスに拍手喝采です。(田中隆)

\*たかがお手玉！されどお手玉！さすがお手玉！に、大盛り上がり。各支部のパフォーマンスは参考になることがたくさんあり、高校生の取り組みにもブラボー！大興奮状態になりました。(土井)

\*1泊2日の旅。皆様とより深い交流を持つことができました。(田中初)

\*全国のお手玉大好きな人達に出会うことができ感動。お手玉のいろいろな技、活動の様子もいろいろあることを知った。自分も精進しよう。(杉田)

\*お手玉が、ただの遊びではなく、今の時代に合った遊びになっているのを見て、感動しました。また、お手玉を通じて福島の高校生と交流されたり、熊本にもたくさんのお手玉を送られていることを知り、「さすがお手玉」と改めて思いました。(大阪の橋本)

\*山口から8名でお手玉の祭典に行くことができ、嬉しかったで〜す。宮中会長から、詩集「どんな音がするでしょか」をいただきました。この詩大好きです。(中村)

### 中原和彦医学博士の講演会の案内も

この会報には、平成28年度 やまぐち子ども・子育てファンド助成事業助成基金企画として、平成28年11月19日(土)に山口県児童センターで行う事業も紹介されています。

講師にヘルスアートクリニックくまもと院長の中原和彦医学博士(日本のお手玉の会顧問)をお迎えして行われる講演会が予定されています。

